



「異業種企業群による PV 導入支援経済圏構築事業開始」

株式会社グローバルエンジニアリング（本社：福岡県古賀市、代表取締役：堀江英明、以下「グローバル」）は、2013年2月13日「平成24年住宅用太陽光発電高度普及促進復興対策事業（福島実証モデル事業）^{*1}（以下「本事業」という）に共同代表申請者である楽天株式会社^{*2}（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：三木谷 浩史、以下「楽天」）と共に採択され、福島における家庭用太陽光の普及に向けた新たなビジネスモデルの実証を行います。

グローバルは、原子力損害賠償支援機構・東京電力(株)が公募したビジネス・シナジー・プロポーザルに採択（平成24年3月19日）され、関東におけるデマンドレスポンス事業者の取りまとめを行っております。尚、デマンドレスポンスとは、需給が厳しい時に需要家側でのピーク電力削減によりピーク電力を下げる事を指し、今回のビジネス・シナジー・プロポーザルは、平成24年度から26年度の主に夏期のピーク需要抑制に寄与するビジネスプランを広く募集したものであり加入し、節電して頂いたお客様にはネガワット報奨金が支払われるプランを実施しております。

本事業においては、ソーラーパネルのサステナブルな普及を目指し、デマンドレスポンス・E S C O事業実施企業における節電・省エネによるコスト削減の一部を太陽光発電支援金として収集し、支援企業には家庭用太陽光の自家消費分をグリーンエネルギー証書として活用できる仕組みを構築し、異業種企業群による新たな経済圏の創造を目指します。

尚、平成25年6月までに福島県内へ100件の設置を目指します。

* 1 : 福島県による公募事業であり、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現を目指す福島県において、太陽光発電の新たな普及モデルとなり得る先進的な事象を実施し、その有効性を検証することにより、自立的に太陽光発電の普及が促される仕組み作りをすすめていくもの。本事業において設置される太陽光発電システムについては、社団法人太陽光発電協会の補助（1/3以内）を受けることができます。楽天／グローバルは委託事業として（社）太陽光発電協会と委託契約を締結致します。（参考 URL : http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=31091）